

科目名	卒業演習 「音楽表現活動を通して、自らの保育観・表現観をかたちづくる」		担当教員	古山律子		
			担当形態	単独		
テキスト	適宜資料を配布する。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標 乳幼児期にみられる様々な「表現」について学び、考え、専門総合演習で見出した課題についてフィールドワークを行い、分析・検討することができる。幼児を対象とした音楽劇の実演などを通して、豊かな感性や表現する力を身につける。自らの研究関心や問題意識を踏まえた「表現」に関する卒業レポートを作成し、学修の成果をまとめることができる。</p> <p>■授業の概要 本演習では「表現」を手がかりに子どもの世界を理解し、共に生きる保育者・共に表現する保育者とはいかなるものかを探究する。また、幼稚園にて幼児を対象とした音楽表現に関する実践を行い、仲間と企画・準備・実践・反省を繰り返しながら自らが表現者となる体験を重ねていく。さらに、フィールドワークでの様々な体験を検討し、子どもの「表現」に関する考察を深めることを通して、自らの保育観・表現観を広げ、各自の問題意識に応じた卒業レポートを作成する。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 夏に取り組んだ自己課題の発表① 経験をもとに 第2回 夏に取り組んだ自己課題の発表① 文献をもとに 第3回 フィールドワークの実践について 第4回 フィールドワーク① 音楽劇の企画 第5回 フィールドワーク② 音楽劇の準備 第6回 フィールドワーク③ 音楽劇の実践と反省 第7回 フィールドワーク④ 音楽劇の編みなおし 第8回 フィールドワーク⑤ 音楽劇の実践と反省 第9回 卒業レポートの作成手順について 第10回 卒業レポート作成① 自らに問う保育観 第11回 卒業レポート作成② 自らに問う表現観 第12回 卒業レポート作成③ 発表準備 第13回 学びの成果発表会① ゼミ発表の企画 第14回 学びの成果発表会② ゼミ発表の準備 第15回 学びの成果発表会③ ゼミ発表・卒業レポートのまとめ</p> <p>■準備学習 ・次回授業で取り扱うと指示された文献等を事前に読み込んでおくこと。次回授業が音楽表現の実践の場合は、十分な準備をしておくこと。</p> <p>■評価方法 ・授業での取り組み（討議への積極的な参加・発言内容、フィールドワークの準備・実践内容） — 40% ・小レポート — 20% ・卒業レポート — 40%</p>						
参考文献	青木久子「新保育者論子どもに生きる」萌文書林 黒柳徹子「窓ぎわのトットちゃん」講談社 「幼稚園教育要領」文部科学省 「保育所保育指針」厚生労働省		特記事項	授業内の討論や表現活動に意欲的に参加し、自らの課題を深く掘り下げたレポートを提出すること。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保			